



写真：アカマツ林の中でひっそりと咲くギンリョウソウ (撮影：令和3年4月14日)

「ギンリョウソウ」

ギンリョウソウ *Monotropa humile* ツツジ科 ギンリョウソウ属

銀竜草

花の季節。えびの高原では多くの美しい花に目を奪われます。ハイキング中、森の中は光が届かないため、花の数は少なくなります。そんな中、足元をよく見てみると白いものがスッと地表から突き出ていました。真っ白な姿から「幽霊茸」とも言われるギンリョウソウです。自らは光合成をせず、地中の菌類を通じて周辺の植物から栄養を得ているという驚きの生態。最近の研究でさらに驚くべき生態が判明しました。このギンリョウソウ、世界初のゴキブリに種を運んでもらう植物なのです。森林性のゴキブリはこのギンリョウソウの実を好んで食べ、移動した先で種を含んだフンをするので、我々の見えない地下では植物と菌類がつながり、足元では昆虫と植物が生き残るためにさまざまなやり取りが日々行われているようです。森の中、目の前の生き物たちが全てつながっていることを想像するとハイキングがもっと楽しくなるかもしれません。

(文)えびのエコミュージアムセンター

森島山の
めぐみめぐる
えびの
山と水、米と肉、温泉と四季のまち。



えびの市
LINE公式アカウント



えびの市広報
Facebook



「マチイロ」
マチを好きになるアプリ

※QRコードは、株式会社デンソーウェブの登録商標です。